

## Windows ドライバーインストールガイド

### インストーラー版

Ver3.2xx 用

**シチズン・システムズ株式会社**

東京都西東京市田無町六丁目1番12号

TEL. 0424-68-4993

[sales-dp@systems.citizen.co.jp](mailto:sales-dp@systems.citizen.co.jp)

<http://www.citizen-systems.co.jp/>

## 目次

目次.....	- 1 -
更新履歴(3.xx/2.xx/1.6xx).....	- 2 -
更新履歴(1.xx).....	- 3 -
1. オペレーティングシステム.....	- 6 -
2. インターフェース.....	- 6 -
3. プリンターのインストールとアンインストール.....	- 7 -
3. 1 ソフトウェアのインストール.....	- 7 -
3. 2 プリンターと PC の接続.....	- 12 -
3. 3 シリアルインターフェースの設定.....	- 15 -
3. 4 CITIZEN COM ポート.....	- 17 -
3. 5 CITIZEN TCP/IP ポート.....	- 19 -
3. 6 プリンターの追加インストール.....	- 20 -
3. 7 アンインストール.....	- 22 -
3. 8 インストール、アンインストールにおける注意点.....	- 23 -

## 更新履歴(3.xx/2.xx/1.6xx)

年月日	バージョン	履歴
09/06/25	V2.00	発行
09/10/29	V2.01	説明に CT-S601 を追加
09/12/15	V2.02	Windows7 対応 インストーラー変更(ステータスモニター付を標準とする) CITIZEN COM ポートの説明を追加 プリンターの追加インストールの説明を追加
10/05/20	V2.02 (修正版)	CT-S651//851 を追加
10/5/27	V2.23	バージョンの付け方をドライバー本体のバージョンに合わせた。 ステータスモニターを Ver2.2.4.0 へ更新しオンライン/オフライン状態が取得できるようになった。 ステータスモニターのデフォルト USB 送信タイムアウト値を 8 秒へ変更し Windows7 の USB 経由で双方向 ドライバーを使用すると通信エラーになる問題に対応。 各 dll の FileDescription に 32-bit/64-bit の表記を追加。 CT-S601、651、801、851 の Windows7 デバイスアイコンを追加。
10/11/25	V2.24	サポートするインターフェースにイーサネットを追加。 POS Printer Utility を Ver1.8.3 へ更新。(設定値の間違い修正) Status Monitor Library を Ver1.3.1 へ更新。(ステータス取得時間を改善)
11/4/13	V2.25/1.660	二次元バーコードフォントを追加。 “Label/BM”機能を“Paper Media”機能へと変更。 “Cutter Mode”を変更、Label/BM Paper のカット動作を選択可能にした “Paper Feed”機能を新規追加し、カット前の紙送り量が調整可能にした ファイル送信機能のゴミ印字の不具合に対応 ボタンとタブが環境により可視、不可視になる機能を追加 ステータスモニターを 2.2.5.2 にマイナーチェンジ POS プリンターユーティリティをドライバーインストーラーからはインストールされなくなった POS プリンターユーティリティ 2.0 にアップデート 説明文書に使われる画像を Windows7 のものに変更 Ver1.660 の説明を統合
12/6/15		TCP/IP ポートドライバーの説明を追記
13/3/1	V2.27/1.680	Windows8 対応 バージョンダイアログの追加 ウォーターマークの途中でカットが入る不具合を修正 クライアント PC から共有プリンターで再印刷、クーポン印刷が出来ない不具合を修正 ステータスモニターを 2.2.5.3 に更新 Win8/Win Server2012 に対応 ログファイル機能の改良 オフラインステータスの取得有り無しを設定を追加 印刷完了通知機能の有効無効を設定可能にした パラレル以外での I/F 用問合せコマンドの内容の変更 ステータスモニターの設定をドライバー単位からモデル単位に変更 ドライバーポート設定ツールを更新
13/7/22	V2.28/V1.690	独語、仏語版などの Windows8 において、インストールが失敗する不具合に対応しました。 LAN、WLAN との組合せで、プリンターのエラーステータスが取得出来ない事がある不具合に対応しまし た。 CITIZEN PMU2xxxIII Presenter のステータスの名前判定の間違いを修正しました。 ドライバーのアンインストール画面のアイコンから“X”マークを削りました。
14/1/21	V2.281/1.691	CT-S281BD のサポートを追加
15/3/9	V3.101/2.281/1.691	V3.xx の追加 CT-S251/CT-S8xx(II)/CT-S6xx(II)を追加 対象 OS から CT-S2000 を削除
15/08/20	V3.200	Windows10 に対応 拡張機能の有効無効切替機能の追加により、1.xx/2.xx 系のドライバーを 3.xx 系に統合
16/2/12		説明のベースを Vista から Windows7 に変更。 CITIZEN TCP/IP ポートモニターのインストールの必要性の情報を追加した。

## 更新履歴(1.xx)

年月日	バージョン	履歴
05/04/18	050418	リリース候補版 CD-S500 シリーズに日本語フォント追加 フォントの大きさの説明、2色印字の説明を変更
05/04/20	050420 (V1.00)	ラベル、BM機能を追記
05/05/18		誤記訂正(日本語フォント A と C 入れ替え)
05/09/01	050901 (V1.20)	CT-S280 用ドライバー追加 CD-S500 ドライバーに FontAxx / FontBxx を追加した。 フル桁より長いデータ印字時に印字が乱れる問題を修正 15cpi フォント サイズ 80 にてフル桁印字できない問題を修正 プリンターフォントと TrueType フォントの混在による印字の乱れの問題を修正 CBM1000II で“漢字 3.8cpi”+サイズ 24 のデータが印字されない問題を修正 ステータス機能を追加 CT-S300 のカスタム用紙サイズでの印字乱れ問題を修正
05/11/15	051115 (V1.51)	CT-S2000 を追加
06/01/28	V1.53	パラレルでグラフィックが文字に化ける不具合を修正 CD-S500 の高品質グラフィックが乱れる不具合を修正 CD-S500 の桁あふれ時の不具合を修正
06/07/30	V1.56	CT-S280 のページ末に自動改行を追加 バーコード印字後の改行量の不具合を修正 グラフィック印字中の改行量を 0 に変更 上記の変更で落ちた印字スピードを改善 CT-S300 のグラフィック方式を変更 CT-S4000 を追加
07/3/20	V1.57	バーコード印字後の改行量の不具合(その 2)を修正 文字サイズが不安定になる不具合を修正 CT-S4000 にラベル機能を追加 BD2-2220/2221 を追加 「プリンターの機能」項目を追加、固定長印字に対応した Windows Vista に対応
07/4/30	V1.57a	CT-S310 を追加 PMU2xxx を追加
07/12/21	V1.581	64 ビットドライバーを追加 インストーラーに対応 CT-S2000Label を追加 CT-S4000 の圧縮ドライバーを追加 PMU-2xxx のカット方法にパーシャルカットを追加した。 CT-S2000/4000/PPU700 で ESC ( L によるロゴ登録が選べるようにした。 CT-S280 のイメージ処理方式をラスタ方式からカラム方式へ変更した。 Unicode で一部の文字が印字できない問題を修正 日本語フォント B 追加(CT-S2000/CT-S4000)。 日本語フォント指定時の半角文字の横幅情報の間違いを修正。 日本語フォント A/B/C 指定時、同時に FontA/B/C を指定出来るように変更した。 FontA88 の横幅情報の間違いを修正。 6.25cpi 48pt の横幅情報の間違いを修正。 Logo Print 機能設定で複数部数を発行する場合、設定した箇所に指定 Logo が 正しく印字されなかった不具合を修正。 ページ終端位置にあるプリンターフォントが正しく印刷されない問題を修正。 倒立印字(Upside Down Printing)を複数部行った際の用紙長の問題を修正
08/07/02	1.582	ドライバの[Tool]プロパティより POS Printer Utility を起動出来るようになりました。 ドライバの[Tool]プロパティにファイル転送機能を追加しました。 UpsideDown 印刷有効時にプリンターフォントの印字位置がおかしくなる不具合を修正。 CD-S500 の高解像度のイメージ印刷時、最後の縦ドットラインが欠けてしまう不具合を修正。 CD-S500 系の用紙幅設定で実印刷領域を拡大。 横方向印刷時に白線が入ってしまう問題に対応。(この不具合対応はファームウェアの変更と併せて有効になります。対応機種は CT-S2000、CT-S4000、CT-S310 と今後のモデルのみ。) CT-S300、310 のカッターコマンドを GS V から ESC i, ESC m に変更しました。 CT-S2000/4000/S28x/BD2-2xxx/PMU-2xxx/CBM1000II の FontBxx を正しいサイズに修正した。 CT-S281 のドライバーを追加。 ラベルドライバでページ末に配置されているデータを印字出来なかった問題を修正
08/12/25	1.582a	横方向印刷時白線問題への対応が CT-S310 の旧ファームウェアでゴミ印字を起こすため、CT-S310 用ドライバーでは白線問題対応を削った。

09/04/08	1.583	<p>CT-S281L のドライバーを追加 全機種の GPD ファイル内のカスタム用紙定義を以下のように修正した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左マージン(*MinLeftMargin)の削除: 全機種</li> <li>・最大定義サイズ(*MaxSize)を修正: CT-S4000 系(640,32767)→(896,26182)、その他機種(???,32767)→(???,26182)</li> </ul> <p>※CT-S500 系は非該当。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最小定義サイズ(*MinSize)を変更: ラベル系→(203,203)、非ラベル系→(20,20)、PPU-700→(203,719)</li> </ul> <p>※CD-S500 系と CT-S4000 の圧縮ドライバは変更無し CT-S281 の標準ドライバーで横方向白線問題の対応をした。 ローカルプリンタ名(「プリンタと FAX」の所の名前)の変更で、POS Printer Utility 起動ボタンが消えてしまう問題に対応。</p>
09/12/15	1.600	<p>CT-P290 シリーズに対応しました。 リモートデスクトップからの印刷が出来ない問題に対応しました。 Windows7 上で NV ログ印刷の順番がおかしくなる問題に対応しました。 "Printer functions"設定ツリーのアイコンを変更しました。 上下反転印刷機能を削除しました。 ラベル・ブラックマーク用ドライバーを標準ドライバーに統合しました。</p>
10/2/9	1.610 (未公開)	ステータスモニターを一新し、ステータス機能が大幅に強化されました。
10/6/21	1.630	<p>複数プロセスからの印刷による不具合を修正。 印刷の最後にロゴ印刷指定+直前の印刷が縦倍のプリンタ内蔵フォントという条件の組み合わせで、ロゴ登録の有無で改行量が変わってしまう不具合を修正。 各 DLL の File Description へ (32-bit)/(64-bit) 表記を追加修正。 ステータスモニターが Ver2.2.4.0 へ更新され、オンライン/オフライン状態が取得できるようになった。 ステータスモニターのデフォルト USB 送信タイムアウト値を 8 秒へ変更し Windows7 の USB 経由で双方向ドライバーを使用すると通信エラーになる問題に対応。 PPU-700 のプレゼンター出口での用紙検出を PRINTER_STATUS_OUTPUT_BIN_FULL として対応。</p>
11/1/6	1.640	<p>BD2-4280, BD2-4281 をサポートしました。 PMU-2320 ドライバーを PMU2xxx ドライバーと名称を変更しました。 PMU2xxxIII Presenter をサポートしました。 Status Monitor Library を Ver1.3.1 へ更新。(ステータス取得時間を改善。)</p>
11/4/13	1.650	<p>BD2-4280, BD2-4281 をまとめ、BD2-428x としました。 二次元バーコードフォントを追加。 "Label/BM"機能を"Paper Media"機能へと変更。 "Cutter Mode"を変更、Label/BM Paper のカット動作を選択可能にした "Paper Feed"機能を新規追加し、カット前の紙送り量が調整可能にした ファイル送信機能のゴミ印字の不具合に対応 ボタンとタブが環境により可視、不可視になる機能を追加 ステータスモニターを 2.2.5.2 にマイナーチェンジ POS プリンターユーティリティ 2.0 にアップデート</p>

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、事前の予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 上記に同意いただけない場合は、本ドライバーをご使用いただけません。

## 商標

Microsoft、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows 7、Windows8、Windows8.1、Windows10、Visual Basic、Visual C++、Visual C#、.Net、Microsoft Word、Microsoft Access、TrueType は米国マイクロソフト社の登録商標です。  
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 1. オペレーティングシステム

このドライバーは以下のシステムに対応しております。

Microsoft Windows XP

Microsoft Windows Vista

Microsoft Windows 7

Microsoft Windows 8, 8.1

Microsoft Windows10

サーバーOS など上記をベースとした派生 OS

## 2. インターフェース

サポートするインターフェースは以下の通りです。

シリアル／CITIZEN COM／Bluetooth SPP 接続により生成された COM

パラレル

USB

USB 仮想 COM

LAN、無線 LAN／CITIZEN TCP/IP

(本書は、LAN、無線 LAN インターフェース用の TCP/IP ポートモニターのインストールの説明を含んでおりません。別途 CITIZEN TCP/IP ポートモニターのマニュアルを参照ください。)

### ご注意

#### USB 仮想 COM ドライバー

CT-S251/281/601(II)/651(II)/801(II)/851(II)/2000/310/401/4000/を USB 仮想 COM としてお使いになる場合は、USB 仮想 COM ドライバーをインストールする必要があります。

#### CITIZEN COM ポートモニター

シリアルインターフェースを使用し、プリンターの状態を監視するには CITIZEN COM ポートモニターが必要です。1.6xドライバーでは CITIZEN COM ポートモニターのインストールを事前に行ってください。

#### CITIZEN TCP/IP ポートモニター

LAN、無線 LAN インターフェースを使用される場合は、プリンターの状態を監視するために、CITIZEN TCP/IP ポートモニターをご使用下さい。

プリンターが複数の PC から LAN または無線 LAN で接続されている場合に、その中のどれかの PC が LAN 接続を終了せずに電源 OFF 等した場合、プリンターは通信が途切れていることを確認し、その PC との LAN 接続を止めますが、確認をする間、他の PC との通信が止まります。(最長 180 秒)

### 3. プリンターのインストールとアンインストール

Windows 7 への CITIZEN CT-S801II のインストールを例にとって説明致します。ご使用になるオペレーティングシステム(OS)によって多少違いがありますが、ほぼ同じ手順となります。

なお、古いバージョンのドライバーは事前にアンインストールしておいて下さい。

また、有線/無線 LAN をお使いの場合は、事前に CITIZEN TCP/IP ポートモニターをインストールしておく必要があります。

**ドライバーのインストールの前に PC に接続したプリンターの電源は入れないでください。**

#### 3. 1 ソフトウェアのインストール

ソフトウェア Setup では、プリンターに必要なソフトウェアのインストールが自動で行われます。

ソフトウェアのインストーラー、CT-S801II\_Software\_Setup.exe を実行して下さい。

「ユーザーアカウント制御」ダイアログが起動しますので、「続行」を押して下さい。

右のような画面が表示されますので、「次へ」を押して下さい。



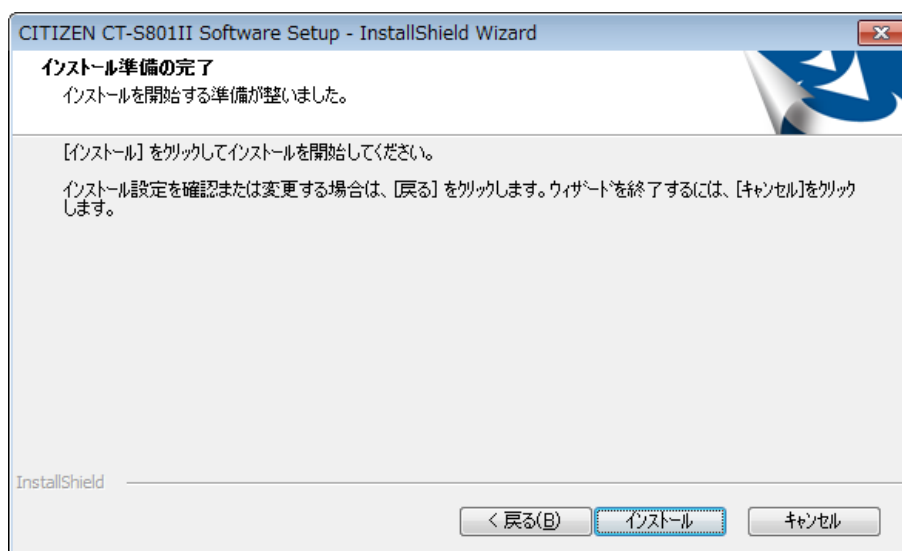
使用許諾契約にて、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選んで頂き、「次へ」を押して下さい。



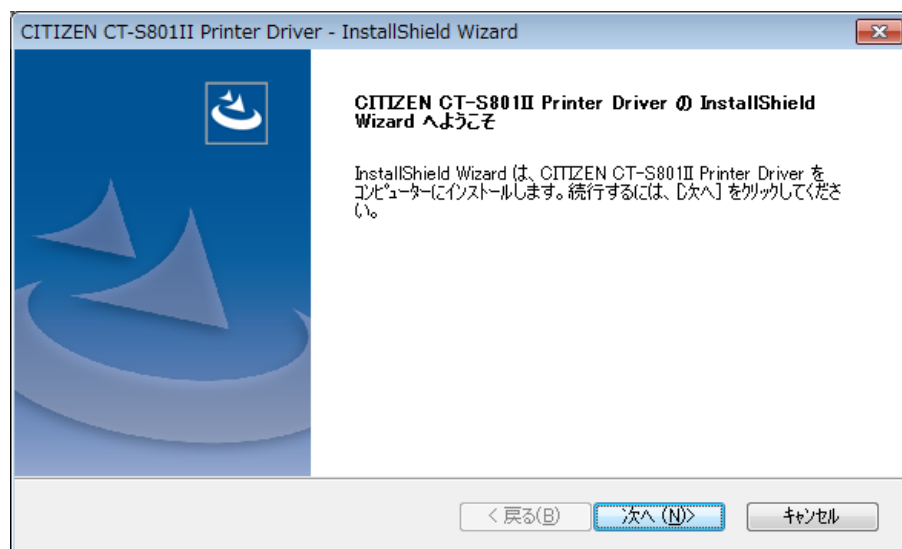


右のような画面が表示されますので、「インストール」を押して下さい。

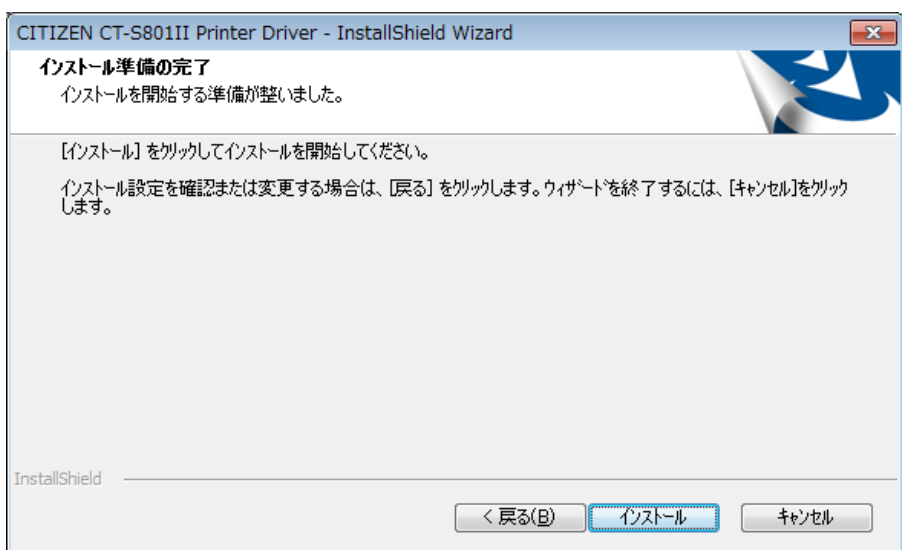
以降、必要なソフトウェアが順番にインストールされます。



途中でプリンタードライバーをインストールする操作があります。右のような画面が表示されますので、「次へ」を押して下さい。



右のような画面が表示されますので、「インストール」を押して下さい。



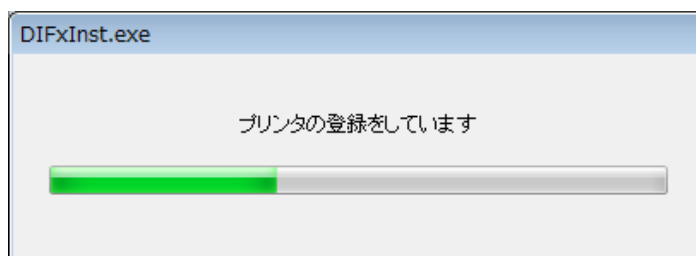
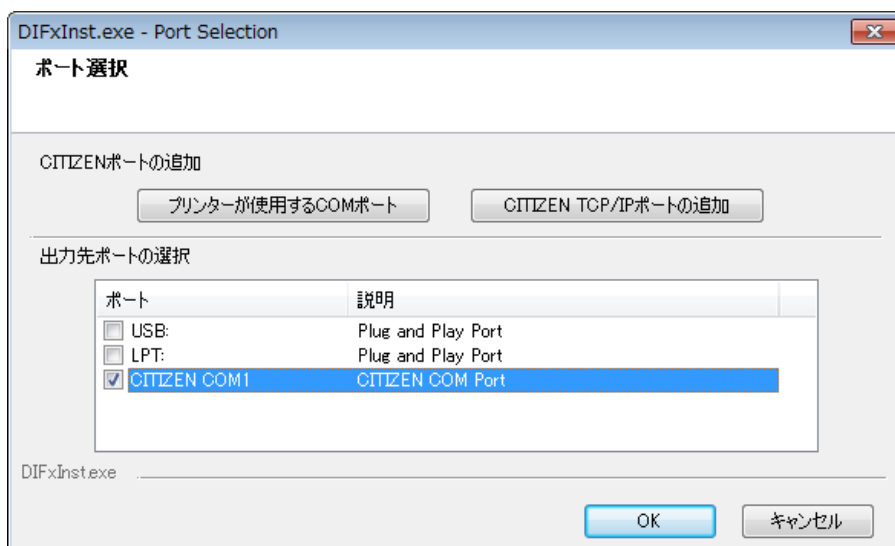
プリンターを接続するインターフェースを選びます。

※USB または LPT (Plug & Play Port) を選択した場合、本 Setup 終了後に、PC とプリンターを接続し、プリンターを認識させる事によってプリンタードライバのインストールが完了します。「3. 2 プリンターと PC の接続」を参照下さい。

※シリアルポートで使用する場合、「プリンターが使用する COM ポート」ボタンを押し CITIZEN COM ポートを追加します。詳細は、「3. 4 CITIZEN COM ポート」を参照下さい

※無線有線 LAN で使用する場合、事前に CITIZEN TCP/IP ポートモニターをインストールしておけば、ここで「CITIZEN TCP/IP ポートの追加」ボタンを押し、ポートを作成することができます。

ドライバーファイルをインストールしています。

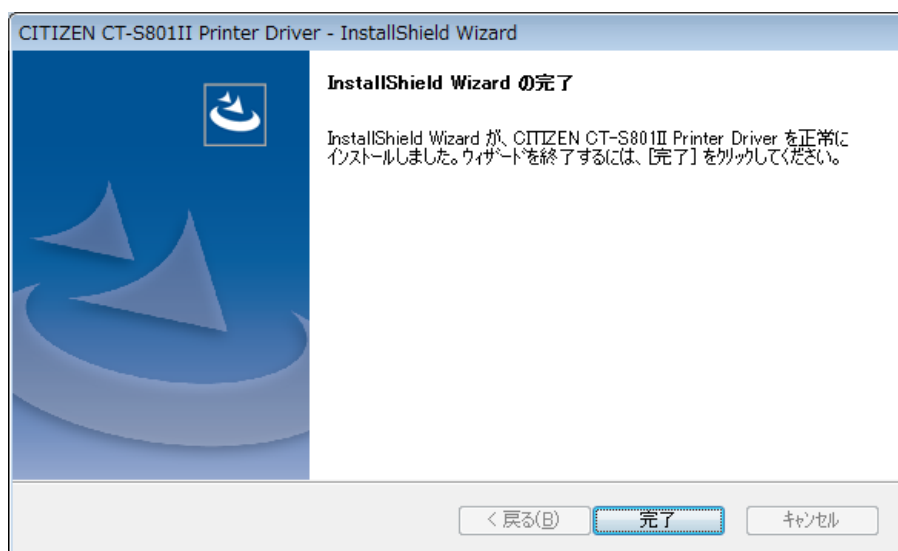
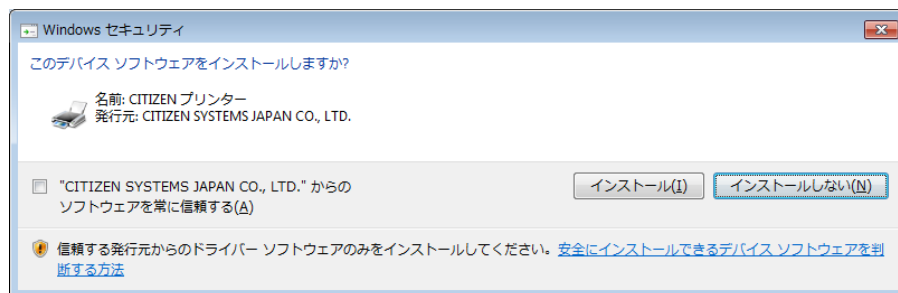


右のような画面が表示されますので、「インストール」を選んで、先へ進んで下さい。

※OS によって表示される内容が変わりますが、問題ありませんので、同様に先へ進んで下さい。

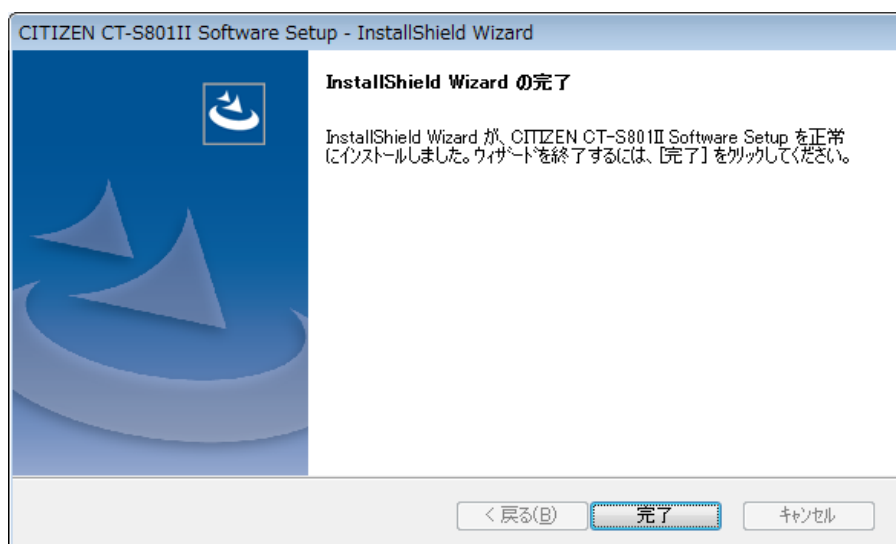
※出力先を Plug & Play Port 以外のポートを選んだ場合、この画面が 2 回表示される事があります。この場合も、「インストール」を選んで、先へ進んで下さい。

プリンタードライバーのインストールが完了しました。「完了」を押して、先へ進んで下さい。残りのソフトウェアのインストールが継続されます。



すべてのソフトウェアのインストールが終了すると、右のような画面が表示されます。

以上でソフトウェアのインストールが完了しました。「完了」を押して下さい。



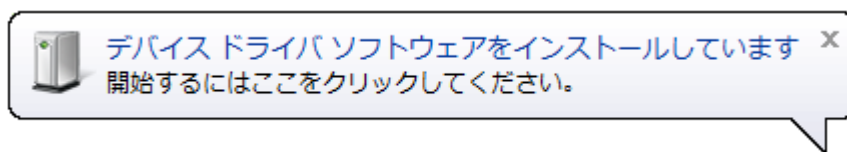
プリンタードライバーのインストール時に、プリンターを接続するインターフェースに USB、または LPT を指定された場合、「3. 2 プリンターと PC の接続」へお進み下さい。

### 3.2 プリンターと PC の接続

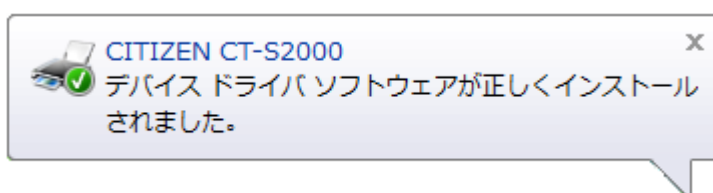
プリンターと PC を接続するインターフェースが USB、または LPT の場合、プリンタードライバーインストール後に、プリンターと PC をそのインターフェースで接続し、お互いを認識させる作業が必要となります。

プリンターと PC を接続して、  
プリンターの電源をオンします。

プリンターが自動的に検出されてドライバーのインストールが行われます。



しばらくすると、右のような表示が出て、プリンターのインストールが完了します。

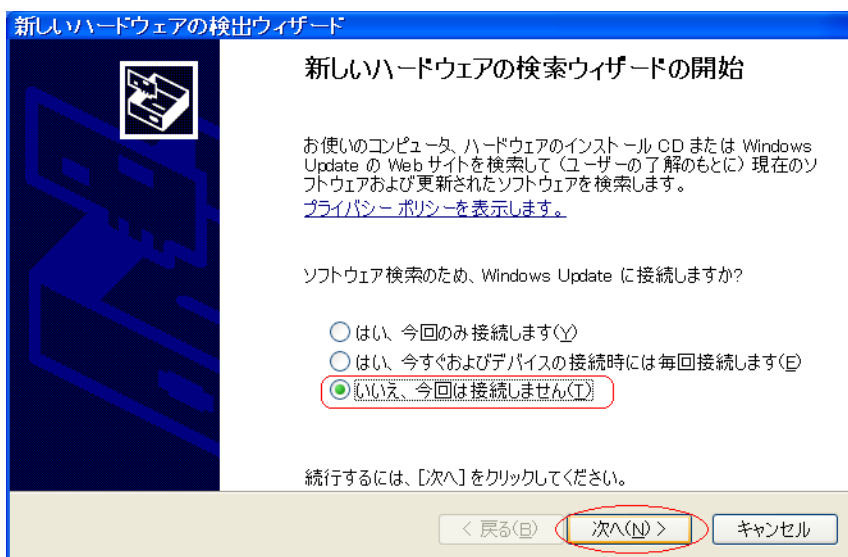


・Windows XP 以前の場合は表示される内容と手順が異なります。

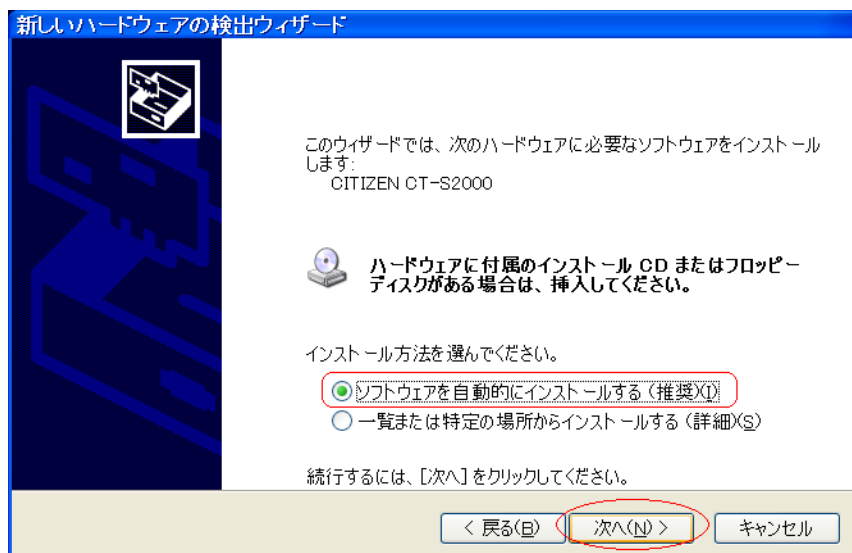
プリンターと PC を接続して、  
プリンターの電源をオンします。

プリンタードライバーがデジタル署名を取得していない場合、右のような画面が表示される事があります。

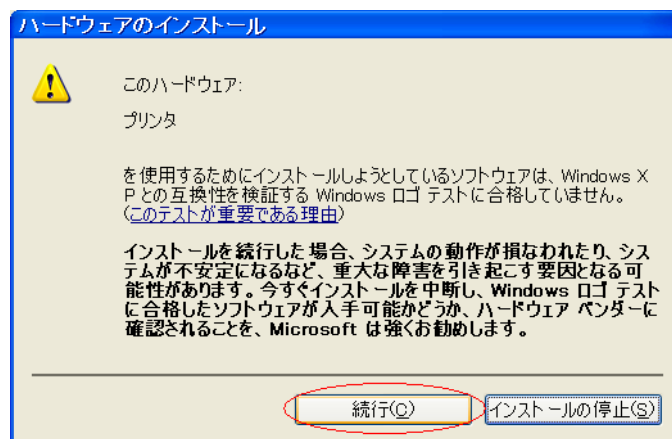
Windows Update への接続の質問には、「いいえ、今回は接続しません」を選び、「次へ」を押して下さい。



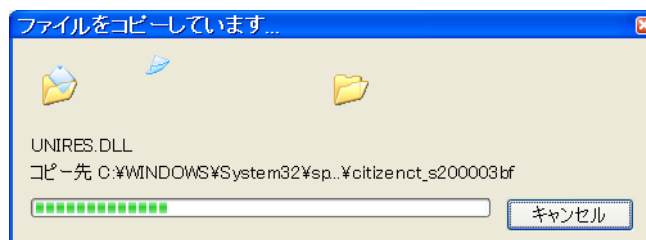
「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選び、「次へ」を押します。



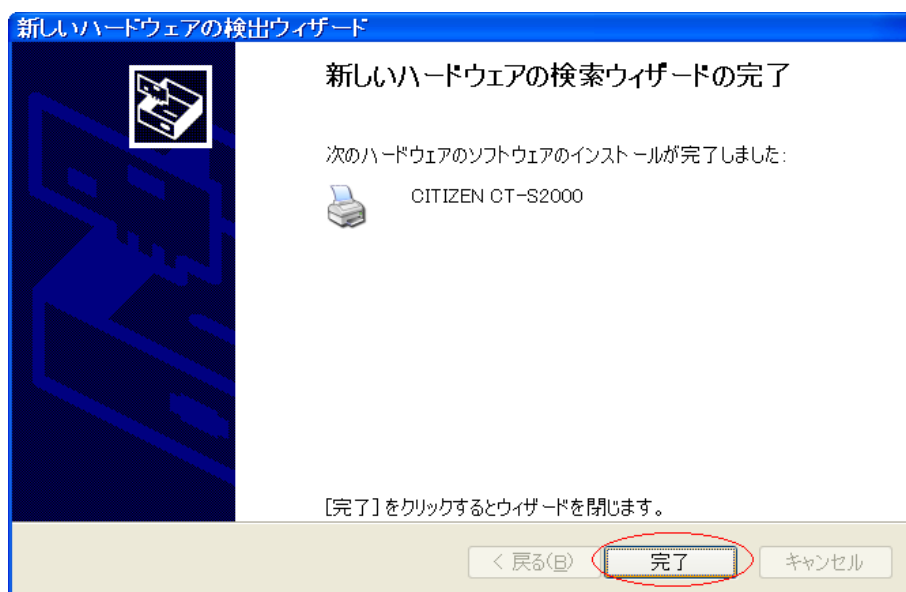
プリンタードライバーがデジタル署名を取得していない場合、右のような画面が表示される事があります。問題ありませんので、「続行」で先へ進んで下さい。



ドライバーファイルをシステムへコピーしています。

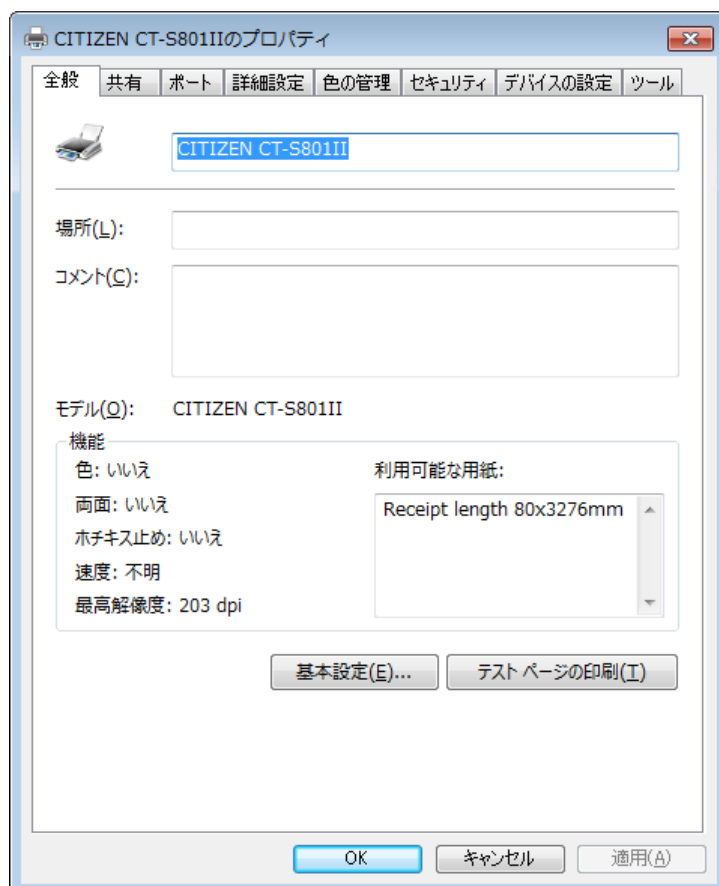


プリンターのインストールが完了しました。「完了」を押して下さい。



### ※Windows8 以降の PC を接続する際の注意点

プリンターのインストールが完了した直後に限り、全く印刷が実行されない事があります。この問題を避けるためインストール後に PC を再起動するか、もしくは下記ダイアログを一度起動させた後に、ご使用下さい。

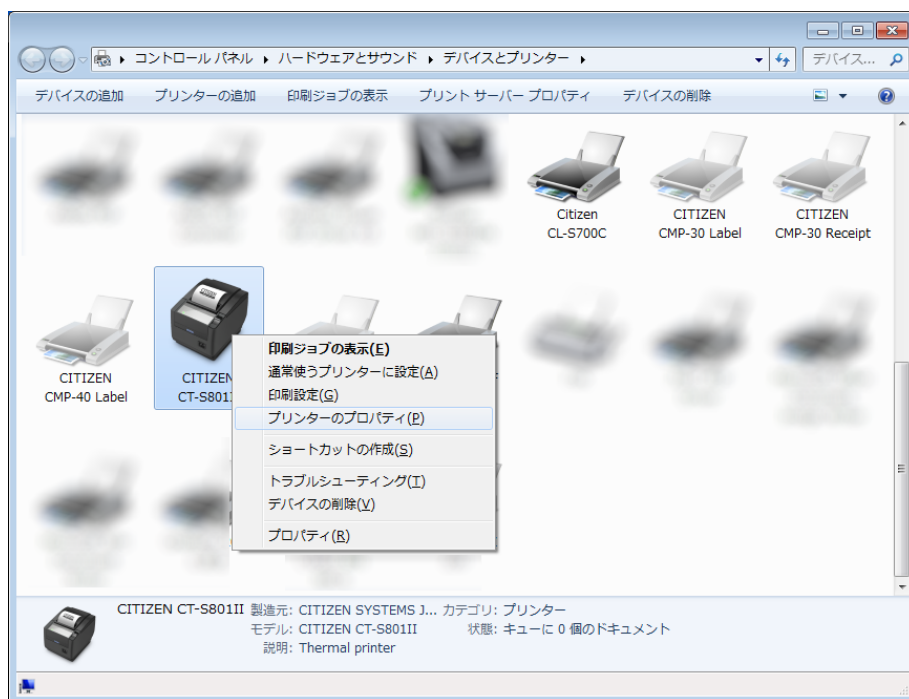


これ以降はこれらの操作をして頂かなくても、正常に動作します。

### 3.3 シリアルインターフェースの設定

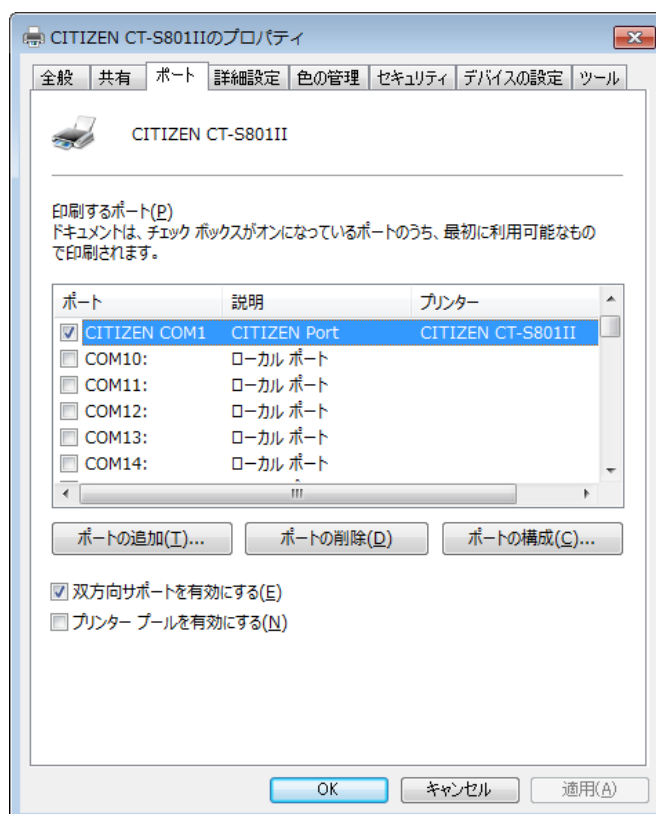
プリンターを接続するインターフェースとして、シリアルインターフェース(COM1、COM2、...)を選択された場合、プリンター側とPC側のシリアルポート設定を合わせる必要があります。ここではPC側のシリアルポート設定について説明致します。プリンター側のシリアルポート設定につきましては、製品に添付されている取扱説明書の「DIPスイッチの設定」、「メモリースwitchのマニュアル設定」の欄をご覧ください。

Windows 7をお使いの場合、右図のように、プリンターアイコンを右クリックして表示されるメニューより、「プリンターのプロパティ」を選んで下さい。



プリンターのプロパティ画面にて、「ポート」タブを選ぶと、プリンターの印刷するポートを変更する事が出来ます。

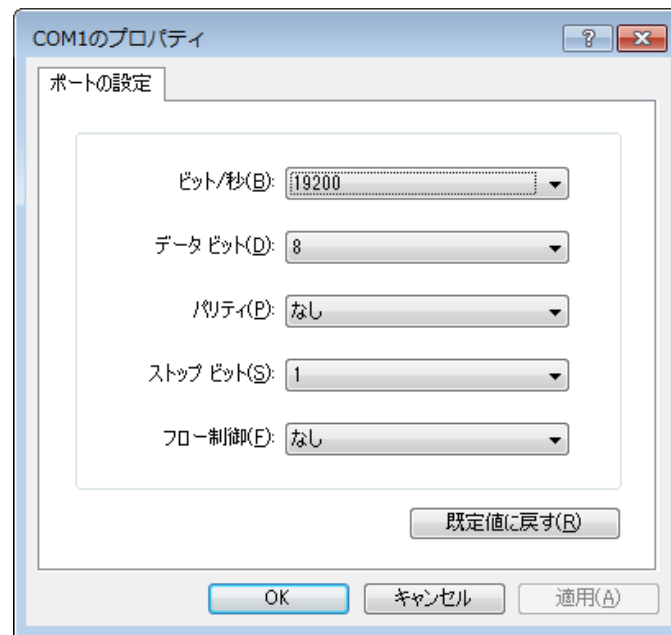
シリアルポートの設定を変更する場合は、シリアルポートが選ばれている事を確認して、「ポートの構成」を押して下さい。





プリンター側のシリアルポート  
設定に合わせて、各値を変更  
して下さい。変更が終わりまし  
たら、「適用」を押して下さい。

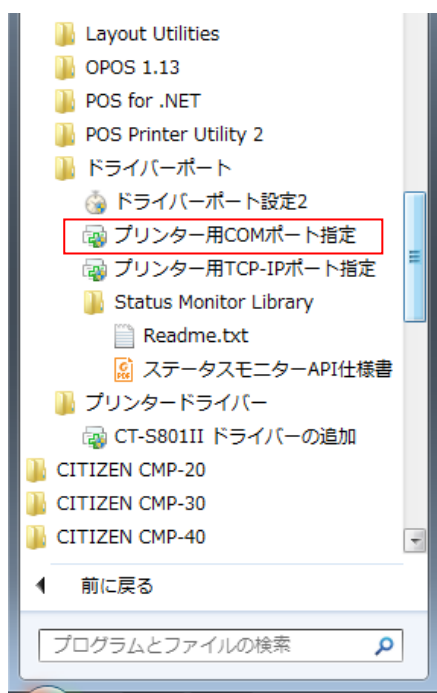
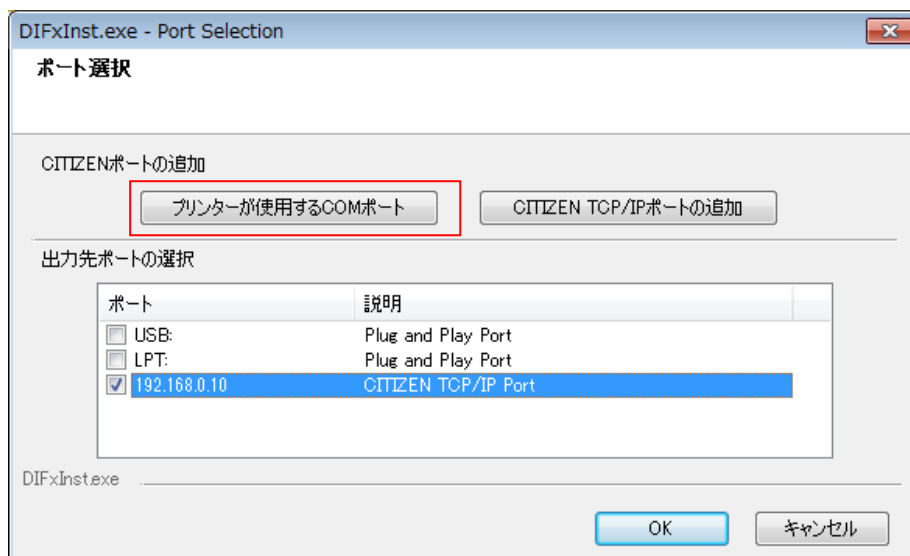
以上で設定は完了です。



### 3. 4 CITIZEN COM ポート

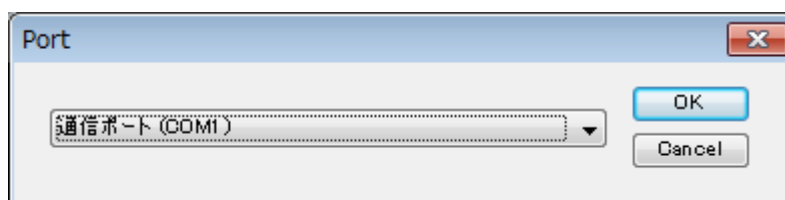
ドライバーのステータス機能をシリアルインターフェースで使用するには、CITIZEN COM ポートモニターを使う必要があります。CITIZEN COM ポートモニターには既存のシリアルポートを割付けます。以下の手順に従って下さい。

右図のように、プリンタードライバーインストール途中の「プリンターが使用する COM ポート」ボタンから、「プリンターが使用する COM ポート」のボタンを押すか、または、スタートメニューにある、「CITIZEN」-「ドライバーポート」-「プリンター用 COM ポート指定」を選びます。



CITIZEN COM へ割付ける既存シリアルポートを選択します。

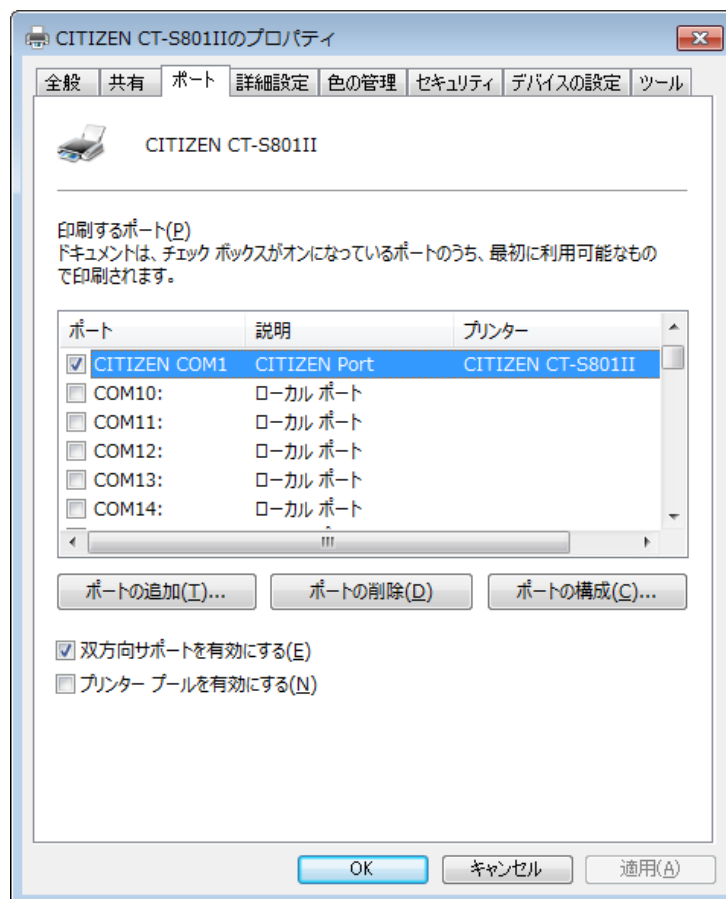
※仮想 COM を使用する場合も、同様に CITIZEN COM へ割付けてご使用下さい。



ポートのパラメーター設定を行い、「OK」ボタンを押すと作業完了です。



右のようなポートが作成できます。



・CITIZEN COM を使用せずに、通常のシリアルポートをステータスマニター付ドライバーで使用すると、数十秒間ステータスが取得出来ずに、固まってしまう現象が発生する事があります。必ず CITIZEN COM をご使用下さい。

### 3. 5 CITIZEN TCP/IP ポート

ドライバーのステータス機能を LAN、無線 LAN インターフェースで使用する場合は、CITIZEN TCP/IP ポートモニターが必要です。

プリンタードライバーのインストール前に CITIZEN TCP/IP ポートモニターをインストールします。

TCP/IP ポートモニターのインストールについては、CITIZEN TCP/IP ポートマニュアルを参照ください。

プリンタードライバーのインストール時の途中の「ポート選択」画面で、CITIZEN TCP/IP ポートが表示されますので、そのポートを選択します。(下図参照)

ここで別に CITIZEN TCP/IP ポートを追加することも出来ます。

ポートの追加するには、右図のように、プリンタードライバーインストール途中の「CITIZEN TCP/IP ポートの追加」ボタンを押します。

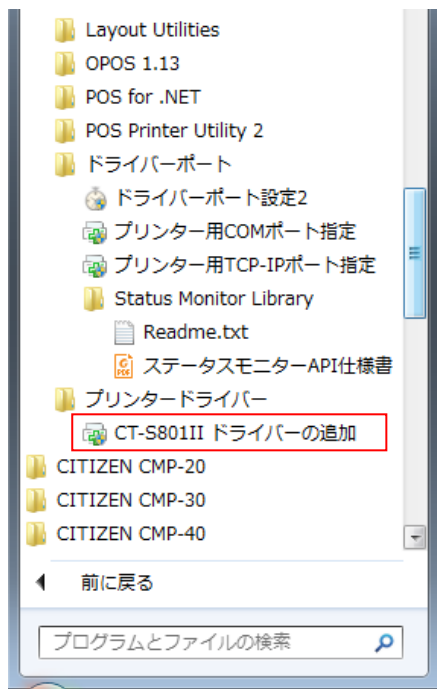


・ステータスモニター付ドライバーで CITIZEN TCP/IP ポートを使用せず、Standard TCP/IP ポートを使用すると、固まってしまう現象が発生する事があります。必ず CITIZEN TCP/IP ポートをご使用下さい。

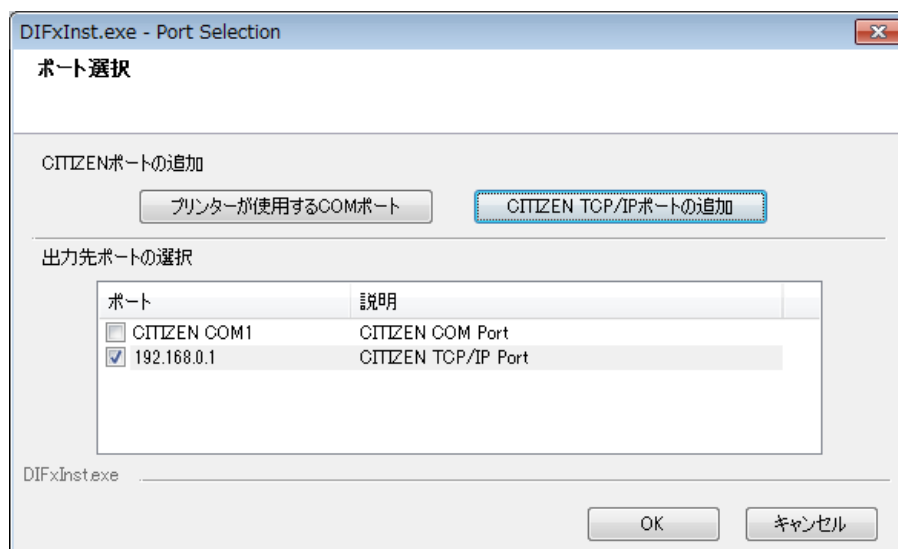
### 3. 6 プリンターの追加インストール

シリアルのような Plug & Play Port 以外のインターフェースへ、プリンターを追加でインストールする場合は、以下の手順で行います。

右図のように、メニューにある、「CITIZEN」-「プリンタードライバー」-「CT-S801II ドライバーの追加」を選びます。



プリンターを接続するインターフェースを選び、「OK」ボタンを押します。



(コピー1)という名前の付いたプリンターが追加インストールされます。



- ・一方、Plug & Play ポートへの追加インストールについては、一番最初のインストールの時点で、必要な情報が既にPC内に保存されていますので、そのままプリンターとPCを接続する事で自動的にインストールされます。
- ・プリンターの削除は、「3. 7 アンインストール」で説明されるプリンターのアンインストーラーで一括削除出来ます。

### 3.7 アンインストール

プリンターならびにソフトウェアのアンインストールは、「コントロールパネル」→「プログラムと機能」(OS の種類によっては「プログラムの追加と削除」という名称になっています)より行う事が出来ます。



「CITIZEN CT-S801II Printer Driver」は、CT-S801II プリンターをアンインストールします。「CITIZEN POS Printer Utility2」は、POS Printer Utility2 をアンインストールします。「CITIZEN Printer COM Port」は CITIZEN COM ポートをアンインストールします。「CITIZEN Journal Viewer & Status Monitor」はその他残りのプログラムを全てアンインストールします。

- ・他機種の CITIZEN プリンターがインストールされている場合、Journal Viewer や POS Printer Utility を共有して使用している場合がありますので、この場合、これらのソフトウェアはアンインストールしないで下さい。CITIZEN プリンターを全てアンインストールする際に、これらのソフトウェアも一緒にアンインストールするようにお願い致します。
- ・プリンターだけをアンインストールして、再びソフトウェア Setup を行った場合、プリンタードライバーのみインストールが行われます。Journal Viewer や POS Printer Utility 等のソフトウェアが 2 重にインストールされる事はありません。

### 3. 8 インストール、アンインストールにおける注意点

- ・シリアルインターフェース経由で印刷を行う場合、プリンター側と PC 側のシリアルポート設定が一致している事を確認下さい。設定が異なっておりますと、「印刷が出来ない」、「文字化けしたような印刷をする」、「通信エラーが発生する」場合があります。
- ・シリアルインターフェース経由で印刷を行っている場合、同じシリアルポートを使用して通信を行う、他のアプリケーションが上手く動作しない事があります。この場合、プリンタードライバーのプロパティ画面のポート設定より、印刷出力先を別のポートに変更させる事によって、現象を回避出来る場合がありますのでお試しください。
- ・接続するインターフェースに USB を選択してインストールされた場合、プリンターインストール後は、別の USB ポートへの変更は行わないで下さい。別の USB ポートへ変更しますと、上手く印刷出来ない事があります。この場合は、「3. 4 アンインストール」を参考に、一度プリンターをアンインストール後に、再度インストールする事によって復旧可能です。
- ・ステータスマニター付ドライバーを USB、パラレル等の Plug & Play Port 経由でインストールした場合、インストール直後に POS Printer Utility を使用すると、通信に失敗する事があります。PC を再起動する事で安定して通信出来るようになります。
- ・同モデルのプリンターおよびプリンタードライバーが、既に PC 上にインストールされている場合、そのプリンターおよびプリンタードライバーを削除してからソフトウェア Setup を実行して下さい。
- ・USB インターフェースで何らかの理由でインストールに失敗し、アンインストールも出来ない場合、コントロールパネルのデバイスマネージャで不明のデバイスとして認識されていることがありますので、デバイスマネージャから不明のデバイスを削除してください